

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区米町1-5-20

団体名 東京海上日動火災保険株式会社北九州支店

代表者 磯田 賢

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	トキョウカイ`ヨウニド`ウサイホクンカブ`シカイシャ`キタキュウシユウテン	
団体名	東京海上日動火災保険株式会社 北九州支店	
(ふりがな)	イダ`サシ	
代表者氏名	磯田 賢	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 米町1-5-20
	主たる事業所	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
事業概要	損害保険業、生命保険業に係る業務の代理・事務の代行	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	金融業、保険業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/	

連絡先

担当部署	北九州支店 業務グループ
担当者	藤井 崇明
電話番号	093-521-3031
メールアドレス	takaaki.fujii@tmnf.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDGs 未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握或使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					■マングロープの植林 1999年より開始したマングロープ植林活動は、2020年3月末で21年が経過し、これまでの植林面積はトータル11,240ヘクタール。このマングロープの森は年間130,000トンのCO2を吸収。北九州支店においては、お客様に「ご契約のしおり」等を紙の冊子ではなくホームページ上で閲覧いただくことにより紙資源の使用料を削減し、この削減額の一部の寄付を通じてマングロープ植林をサポートしています。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					■紙使用量の削減 ペーパーレス会議の推進、文具・オフィス用品のグリーン購入、帳票・パンフ類のWeb化、日常業務における両面コピーや集約印刷の徹底等に取り組んでいます。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					■自動車リサイクル部品活用修理 環境保護と自動車保険の修理費抑制を図るためリサイクル部品活用推進や社有車の修理時におけるリサイクル部品利用を実施しています。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	経済(2)②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					■産学連携気候変動・自然災害リスク研究 地球温暖化による台風リスクの将来変化を予測することを目的として、東京大学と共同で、台風の将来変化を推定するために独自に開発した「確率台風モデル」を用いた研究を行いました。近年では、年間の台風傾向の予測に関する研究にも取り組んでいます。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	環境(1)②
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					■通信機能付きドライブレコーダーサービス 従来のドライブレコーダーでは実現できなかった事故発生時のオペレーターへの自動連絡・音声通話や、事故防止支援機能の提供しています。ドライブレコーダーを単なる映像記録装置ではなく、事故の予防や事故時のドライバーをお守りするツールとして、提供しています。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	社会(2)①
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					■働き方の改革 □所定外労働時間の削減の取組：所定外労働時間を減少させるため、組織毎に毎月残業実績データを送付し各社員と残業時間の有効活用について話し合っています。 □早帰りの取り組み：週1日、17時半には業務を終了するようにしています。 □テレワークの導入：シンククライアントシステムの活用により、外出先で業務を完結し、直帰するといったような隙間時間の活用が可能となっています。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	経済(2)①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					■ジェンダーギャップの解消 仕事と育児を両立してキャリアアップを目指す社員が増えるとともに、女性管理職の数も2010年の105名から2021年は308名に増え、営業や損害サービス第一線の責任者としても多くの女性が活躍しています。女性社員の登用も積極的に進めており、2021年現在、5名の女性執行役員(うち1名は常務執行役員)、2名の女性社外監査役があり、多様な意見を経営に活かしています。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会(1)③
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					■人権啓発 毎年、全社員およびともに働くすべての人が参加する職場内での人権啓発研修を実施し、差別やハラスメントのない活力ある企業風土を築いています。研修は社会課題を反映したテーマで行い、同和問題、LGBT等広く学んでいます。また、臨床心理士が対応する社外相談窓口の設置により、ハラスメントの早期発見と対策のサポートサービスを提供しています。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(1)②
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					■健康経営 経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2021」に2016年から6年連続の選定選定されました。「コロナ禍こそ健康増進」としてWebツールを活用した全員参加型の健康増進策「健康チャレンジ」を実施しています。また、北九州の企業へ健康経営優良法人認定の支援も行っております。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					■人材育成 OJTを人材育成の基本とし、社員一人ひとりのキャリアビジョンの実現に向け、実効性あるOJTを実施するためにマネージャーと部下との間で定期的な面談を実施。面談では、部下のなりたい姿や強み弱みを共有し、部下の成長に繋がるチャレンジングな役割付与。また育てる側において忘れてはいけない思いや考え方を、【人材育成8割(1.根底にある愛情、2.強い信頼、3.ぶれない考えと行動、4.明確なゴールの提示、5.機会の提供、6.率先する行動力、7.本気の指導、8.適切な評価・賞賛)】を定めています。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済(2)①
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					■業務品質委員会 コンプライアンスの徹底にあたって、社外からの視点幅広く意見を得るため、社外の有識者や消費者代表等の社外委員を過半数とする「業務品質委員会」を設置しています。本委員会では、社外の視点から、適正な業務運営に向けた取組の基本的な方針や実施状況等に関する評価、提言を行っています	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済(2)①
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					■SDGsキーパーソン任命 北九州・筑豊エリアにおいてSDGs取組におけるキーパーソンを設置しており、毎年SDGs取組計画を計画・実行しています。 ■事業継続支援 北九州の企業へBCPセミナー、BCP策定支援、事業承継に係るセミナー等を開催しています。また、小学校、高校、自治会等を対象に防災授業を実施し、防災啓発を図っています。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	社会(2)①

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月1日

団体名 東京海上日動火災保険株式会社 北九州支店

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

お客様の信頼をあらゆる事業活動の原点におき、「安心と安全」の提供を通じて、北九州・筑豊エリアの豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献する。

①全員参加型の課題解決：サステナビリティ研修等を通じて、SDGsの理解・浸透を含め、新たな社会課題（海洋プラスチックごみ問題等）の解決に向けた全社員参加型の取組を推進する。

②国内外の社会課題解決の事例を提供し、ビジネスパートナー（代理店さん等）との連携・推進を図る。

③SDGs等の国際動向の把握、TCFD提言等に即したESG情報開示充実やステークホルダー対話を進める。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「〇」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値		最も関連性のある 「北九州市SDGs未来都市計画」の 指標や取組 ※どちらか一方のみの記載 で構いません。
			※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		
経済	〇	北九州企業において21年3月時点で38社が健康経営優良法人認定を受けていますが、弊社のノウハウも参考にいただき、優良法人認定支援を行います。	指標（KPI）	健康経営優良法人認定企業 支援数（北九州市内）	指標
社会	〇		目標値		経済（2）③
環境			2023年 (その他の場合) ()年	20	具体的な取組 経済（2）ア
経済	〇	SDGs経営サポート事業において21年度においては2社サポート予定としています（既にEV車の販売店紹介を行い、北九州市販売店1号が創出）。SDG経営サポートを通じて北九州の魅力度向上に取り組まします。	指標（KPI）	SDGs経営サポート 数	指標
社会	〇		目標値		経済（4）①
環境	〇		2023年 (その他の場合) ()年	10	具体的な取組 経済（4）イ
経済		SDGs防災サポート事業において21年度において防災サポーターの資格を32名取得。引き続き代理店にも広げていき、保険本業と合わせて防災知識の普及に努めていきます。	指標（KPI）	弊社および代理店における SDGs防災サポーター数	指標
社会	〇		目標値		社会（2）①
環境	〇		2023年 (その他の場合) ()年	100	具体的な取組 社会（2）ア

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 東京海上日動火災保険株式会社 北九州支店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	2021年11月19日に創業100年以上の企業の方に登壇いただき、100年以上続く長寿の知恵を学ぶ「智慧の燈火フォーラム」を開催します。本フォーラムをきっかけに長寿企業から学ぶコミュニティを構築していきます。北九州市には後援いただき、登壇者の推薦や集客にご協力いただきます。
99 その他（市と連携した取組み）	2009年7月北九州市民をがんから守るプロジェクト（北九州市、福岡ひびき信用金庫等）に参画。弊社代理店向けに北九州市がん対策についての勉強会を開催し、9月のツデーマーチ等にて代理店とともにがん検診の必要性について訴求する活動を実施しております。
99 その他（市と連携した取組み）	北九州産品や観光資源のPRを支援するために、弊社本店にて北九州市、公益財団法人北九州観光コンベンション協会、TOTO株式会社、株式会社スターフライヤー、シャボン玉石けん株式会社の協力のもと北九州物産展を2019年1月に開催した。約600名来店いただき、購入者から美味しかった等好評でありました。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。